

平成26年定例会
予算決算常任委員会防災県土整備企業分科会
提出資料

○ 議案補充説明

I 平成26年度12月補正予算について 1

- ・議案第170号「平成26年度三重県水道事業会計補正予算（第1号）」
- ・議案第171号「平成26年度三重県工業用水道事業会計補正予算（第2号）」
- ・議案第172号「平成26年度三重県電気事業会計補正予算（第1号）」

○ 所管事項

I 平成27年度当初予算要求状況について 8

平成26年12月11日

企業庁

平成26年度12月補正予算について

1 水道事業【議案第170号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目		
収益的収支	収入	11,710,220	13,879	11,724,099	他会計補助金	2,575	
					受託工事収益	10,000	
					雑収益	1,304	
	支出		9,524,074	28,999	9,553,073	原水及び浄水費	6,600
						配水費	△ 19,762
		業務費				25,304	
		総係費				6,520	
		資産減耗費				△ 1,078	
		受託工事費				10,000	
	雑支出	1,415					
収益的収支差		2,186,146	△ 15,120	2,171,026			
純利益(税抜き)		1,947,901	△ 16,810	1,931,091			
資本的収支	収入	1,935,583	△ 32,893	1,902,690	他会計出資金	△ 5,379	
					工事負担金	△ 37,914	
					工事受託金	10,400	
	支出		6,665,930	△ 270,140	6,395,790	業務設備及び改良費	2,191
						北勢水道改良費	△ 142,414
						中勢水道改良費	△ 3,858
						南勢水道改良費	△ 81,852
		南勢水道拡張費				△ 37,914	
	長良川河口堰水源費	△ 6,293					
資本的収支差		△ 4,730,347	237,247	△ 4,493,100			

○債務負担行為 変更

(単位：千円)

事項	変更前		変更後	
	期間	限度額	期間	限度額
施設設備保全業務委託等に係る契約	H27～H29	38,656	H26～H29	39,006
浄水施設等設備点検工事等に係る契約	H26～H29	210,393	H26～H29	226,704
行政事務用機器賃借に係る契約	H27～H29	2,608	H26～H31	15,894

追加(新規)

(単位：千円)

事項	期間	限度額
一般健康診断等委託に係る契約	H26～H29	5,841
財務会計システムに係る契約	H26～H27	6,776

○継続費の変更

大台町簡易水道建設受託事業

(単位：千円)

	H23	H24	H25	H26	計
変更前	14,466	133,629	118,321	119,036	385,452
変更後	14,466	133,629	118,321	129,036	395,452

【収益的収支】

(収 入)

収入についての補正は13,879千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 受託工事収益 10,000千円
大台町からの受託工事収益の増

(支 出)

支出についての補正は28,999千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 配水費 △19,762千円
修繕費の減額などによる減
- 業務費 25,304千円
人件費の増額などによる増
- 受託工事費 10,000千円
大台町からの受託工事の計画変更などによる増
- 雑支出 1,415千円
源泉所得税の徴収不足額等を納付するための増

(純利益)

純利益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ16,810千円減の1,931,091千円となる見込みです。

【資本的収支】

(収 入)

収入についての補正は32,893千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 工事負担金 △37,914千円
南勢水道拡張事業に係る多気町及び大台町からの工事負担金の減
- 工事受託金 10,400千円
県道改良工事に伴う送水管路の移転補償に係る工事受託金の増

(支 出)

支出についての補正は270,140千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 北勢水道改良費 △142,414千円
契約額の確定などによる減
- 南勢水道改良費 △81,852千円
契約額の確定などによる減
- 南勢水道拡張費 △37,914千円
契約額の確定などによる減

2 工業用水道事業【議案第171号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	6,468,772	7,338,698	13,807,470	給水収益	△ 89,584
					その他営業収益	△ 129,117
					他会計補助金	△ 340
					長期前受金戻入	6,207,397
					雑収益	541
	支出	6,207,407	7,348,129	13,555,536	その他特別利益	1,349,801
					原水及び浄水費	△ 99,743
					配水費	23,281
					業務費	7,430
					総係費	2,662
減価償却費					△ 143,085	
資産減耗費					△ 3,090	
雑支出	534					
減損損失	7,560,140					
収益的収支差	261,365	△ 9,431	251,934			
純利益(税抜き)	66,248	905	67,153			
資本的収支	収入	1,973,688	△ 31,815	1,941,873	他会計出資金	△ 18,978
					工事受託金	△ 12,837
	支出	6,556,624	△ 279,692	6,276,932	業務設備及び改良費	△ 76,407
					北伊勢工業用水道改良費	△ 184,307
資本的収支差	△ 4,582,936	247,877	△ 4,335,059			
					長良川河口堰水源費	△ 18,978

○債務負担行為 変更

(単位：千円)

事 項	変更前		変更後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
施設設備保全業務委託等に係る契約	H27～H29	37,853	H26～H29	38,073

追加(新規)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
量水装置設置工事に係る契約	H26～H27	10,800
浄水場等耐震補強工事に係る契約	H26～H28	799,784
一般健康診断等委託に係る契約	H26～H29	3,485
財務会計システムに係る契約	H26～H27	4,266

【収益的収支】

(収 入)

収入についての補正は7,338,698千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 給水収益 △89,584千円
多度工業用水道事業における給水先の工業用水使用廃止などによる減
- その他営業収益 △129,117千円
多度工業用水道事業における給水先の工業用水使用廃止に伴う雑収益（ろ過負担金等）などの減
- 長期前受金戻入 6,207,397千円
多度・鈴鹿工業用水道事業の減損処理に伴う増
- その他特別利益 1,349,801千円
多度工業用水道事業における給水先の工業用水使用廃止に伴う負担金収入の増

(支 出)

支出についての補正は7,348,129千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 減価償却費 △143,085千円
多度・鈴鹿工業用水道事業の減損処理に伴う減
- 雑支出 534千円
源泉所得税の徴収不足額等を納付するための増
- 減損損失 7,560,140千円
多度・鈴鹿工業用水道事業の減損損失（収益性の見込めない固定資産帳簿価額の減額）の増

(純利益)

純利益については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ905千円増の67,153千円となる見込みです。

【資本的収支】

(収 入)

収入についての補正は31,815千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 他会計出資金 △18,978千円
長良川河口堰管理費負担金の減額に伴う一般会計からの出資金の減

(支 出)

支出についての補正は279,692千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 業務設備及び改良費 △76,407千円
事業計画の変更などによる減
- 北伊勢工業用水道改良費 △184,307千円
事業計画の変更などによる減

3 電気事業【議案第172号関係】

(単位：千円)

		補正前の額	補正額	補正後の予算額	補正項目	
収益的収支	収入	3,087,909	368,331	3,456,240	電力料(水力発電事業)	△ 152,363
					電力料(RDF焼却・発電事業)	316,954
					その他附帯事業収益	7,934
					他会計補助金	240
					雑収益	409
	支出	4,420,276	△ 63,239	4,357,037	宮川第三水力発電費	△ 19,258
					長水力発電費	△ 5,831
					三瀬谷水力発電費	△ 40,852
					大和谷水力発電費	△ 2,714
					青田水力発電費	△ 93,070
一般管理費					9,293	
RDF発電費					88,750	
雑支出	443					
収益的収支差	△ 1,332,367	431,570	△ 900,797			
純利益 (税抜き)	△ 1,124,198	414,479	△ 709,719			
	うち水力 △949,033	うち水力 △32,006	うち水力 △981,039			
	うちRDF △175,165	うちRDF 446,485	うちRDF 271,320			
資本的収支	収入	2,803,776	0	2,803,776	-	-
	支出	1,176,106	△4,829	1,171,277	業務設備及び改良費	△ 549
					国庫補助金返還金	△ 4,280
資本的収支差	1,627,670	4,829	1,632,499			

○債務負担行為 追加(新規)

(単位：千円)

事 項	期 間	限 度 額
一般健康診断等委託に係る契約	H26～H28	2,048
財務会計システムに係る契約	H26～H27	1,506
施設設備保全業務委託等に係る契約	H26～H27	78

【収益的収支】

(収 入)

収入についての補正は368,331千円の増額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 電力料（水力発電事業） △152,363千円
本年4月からの料金改定などによる減
- 電力料（RDF焼却・発電事業） 316,954千円
入札による売電単価の増
- その他特別利益 195,157千円
三重県RDF運営協議会からの松阪市の脱退負担金の増

(支 出)

支出についての補正は63,239千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 三瀬谷水力発電費 △40,852千円
人件費の減額などによる減
- 青田水力発電費 △93,070千円
青田水力発電所導水路法面復旧工事に係る修繕費の減額などによる減
- RDF発電費 88,750千円
修繕引当金繰入額の増額などによる増
- 雑支出 443千円
源泉所得税の徴収不足額等を納付するための増

(純損失)

純損失については、収益的収入及び支出の補正により、既決予算に比べ414,479千円改善し、709,719千円となる見込みです。

なお、事業別の内訳は水力発電事業で981,039千円の純損失、RDF焼却・発電事業で271,320千円の純利益となる見込みです。

【資本的収支】

(支 出)

支出についての補正は4,829千円の減額となり、主な内容は以下のとおりです。

- 国庫補助金返還金 △4,280千円
蓮発電所等の譲渡に伴う国庫補助金返還金の確定による減

【重要な資産の処分】

水力発電事業の譲渡に関して、地方公営企業法第33条第2項に基づく重要な資産の処分として、平成27年4月1日譲渡予定の長ヶ発電所、宮川第三発電所、三瀬谷発電所、大和谷発電所及び青田発電所に係る土地・建物等の資産を定めています。

参考 議案第172号 抜粋

(重要な資産の取得及び処分)

第10条 重要な資産の処分は、次のとおりとする。

	種 類	名 称	数 量	処分の態様
処分する資産	土 地	長ヶ発電所、宮川第三発電所、三瀬谷発電所、大和谷発電所及び青田発電所土地（多気郡大台町大杉外）	1,275,263㎡	売払い
	建 物	長ヶ発電所、宮川第三発電所、三瀬谷発電所、大和谷発電所及び青田発電所建屋外（多気郡大台町大杉外）	5,957㎡	〃
	構 築 物	長ヶ発電所、宮川第三発電所、三瀬谷発電所、大和谷発電所及び青田発電所に係る取水及び導水施設外（多気郡大台町大杉外）	1式	〃
	機 械 装 置	長ヶ発電所、宮川第三発電所、三瀬谷発電所、大和谷発電所及び青田発電所に係る発電装置外（多気郡大台町大杉外）	1式	〃
	そ の 他 の 設 備	上記のほか、長ヶ発電所、宮川第三発電所、三瀬谷発電所、大和谷発電所及び青田発電所に係る事業用資産	1式	〃

処 分 の 日

平成27年4月1日

1 平成27年度当初予算要求状況について

1 施策別の予算要求状況

(単位：千円)

施策番号	施策名	平成26年度 当初予算額	平成27年度 当初要求額	対前年度比
325	新しいエネルギー社会の構築	2,717,874	1,664,803	61.3%
354	水資源の確保と土地の計画的な利用	19,131,180	19,944,452	104.3%
その他	人件費、公債費等	12,566,201	10,708,396	85.2%
	合 計	34,415,255	32,317,651	93.9%

2 主な事業

325 新しいエネルギー社会の構築

- ① 電気事業【基本事業名：32505 公営電気事業における電力の供給】

予算額：(26) 2,717,874千円 → (27) 1,664,803千円

〔 RDF：(26) 1,056,847千円 → (27) 1,084,096千円
水 力：(26) 1,661,027千円 → (27) 580,707千円 〕

事業概要：ごみの持つ未利用エネルギーを有効利用するため、引き続きRDFの品質管理を徹底するとともに、焼却・発電施設や貯蔵施設の適正な運転・保守・整備に取り組み、安全で安定した運転を行います。また、水力発電事業の民間譲渡に係る債権・債務などの残務整理もあわせて行います。

354 水資源の確保と土地の計画的な利用

- ① 水道施設改良事業【基本事業名：35402 水の安全・安定供給】

予算額：(26) 2,112,527千円 → (27) 2,702,781千円

事業概要：水道用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、北中勢及び南勢志摩水道用水供給事業の施設の更新や改良を計画的に行います。

- ② 工業用水道施設改良事業【基本事業名：35402 水の安全・安定供給】

予算額：(26) 3,477,527千円 → (27) 4,122,229千円

事業概要：工業用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、北伊勢工業用水道事業等の施設の更新や改良を計画的に行います。

【参考】会計別予算要求状況

(単位：千円)

会計名	平成26年度 当初予算額 (A)	平成27年度 当初要求額 (B)	差引増減 (B) - (A)	対前年度比 (B) / (A) %
水道事業	16,190,004	15,952,934	△ 237,070	98.5%
工業用水道事業	12,628,869	12,434,940	△ 193,929	98.5%
電気事業	5,596,382	3,929,777	△ 1,666,605	70.2%
計	34,415,255	32,317,651	△ 2,097,604	93.9%

※金額は収益的支出と資本的支出の合計